

鶴見川流域水マスタープラン アクションプラン 変更登録依頼書

| | | | |
|---------------------|--|------|---|
| 1. 名称 | 川や水辺空間の有効活用に向けたアクションプラン | 登録番号 | 4 |
| 2. 目的 | 水辺ふれあいマネジメントでは、「目標1：流域の水循環系や自然の理解を促す流域学習を促進する」、「目標2：多様な資源を活用した流域ツーリズムを推進する」として、河川プロムナード整備の充実や水辺の流域多機能拠点の整備を市民・市民団体、企業、行政の連携・協働によって推進していくことを施策の展開方策の1つに掲げており、本アクションプランはこの目標の実現を目指すものである。 | | |
| 3. 策定・実行主体 | 策定主体：鶴見川流域水協議会（行政） 実行主体：NPO法人鶴見川流域ネットワーク（河川協力団体）、NPO法人鶴見川源流ネットワーク（河川協力団体）、みどり・川と風の会、カワウネットワーク、大曲広場実行委員会、鶴見川下流ネットワーク、東京都 | | |
| 4. 変更内容の概要 | <p><u>3. 策定・実行主体</u> 策定主体：鶴見川流域水協議会（行政） 実行主体：NPO法人鶴見川流域ネットワーク（河川協力団体）、NPO法人鶴見川源流ネットワーク（河川協力団体）、みどり・川と風の会、カワウネットワーク、大曲広場実行委員会、鶴見川下流ネットワーク、東京都</p> <p><u>4. 対象地域</u> 鶴見川流域（対象地点：6地点） 上小山田みつやせせらぎ公園、鑑橋付近、鴨居地区、網島地区・左岸寄り洲～バリケン島の区間、駒岡防災拠点、渋川散策路</p> <p><u>7. モニタリング指標</u> アクションプランのモニタリング指標は、実行主体及び連携者それぞれの活動内容に沿って各団体が設定する。 ※計画期間の終了年度（2024年度）に、本アクションプランの成果等を取り纏めた報告書を作成することを想定している。</p> | | |
| 5. 変更理由 | <p><u>3. 策定・実行主体</u> 最新の情報に更新した。</p> <p><u>4. 対象地点</u> 最新の情報に更新した。</p> <p><u>7. モニタリング指標</u> 実行主体もしくは連携者が取り組む活動毎に、取組状況を評価し進捗管理を行う必要があるため。</p> | | |
| 6. 添付資料 | ・川や水辺空間の有効活用に向けたアクションプラン 取組み内容 | | |
| 7. その他・特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・策定・実行主体は、必要に応じて、地元町内会や企業等の参画も想定している。 ・対象地域は、今後追加・変更することは可能である。 | | |
| 8. 連絡窓口 公開・非公開※1 | <p>①組織名1：国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 流域調整課（行政代表） ②住所：神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1 ③連絡先：045-503-4000（代表）</p> <p>①組織名2：NPO法人鶴見川流域ネットワーク 事務局（市民・市民団体代表） ②住所：神奈川県横浜市港北区綱島西2-19-1 ③連絡先：045-546-4337（代表）</p> | | |

※1：上記項目1.～7.については公開、8.については公開・非公開の選択可

| |
|------|
| 事務局欄 |
| |

